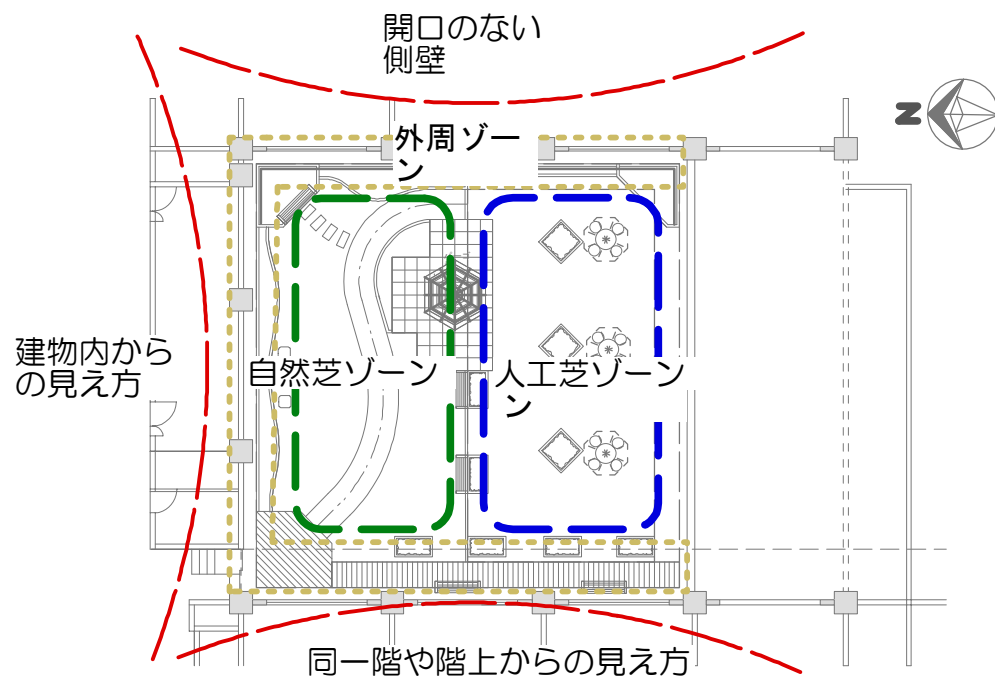


■整備計画テーマ

緑の立体的なコラボレーション
『みどりのレストジャンクション』

【基本的な考え方】

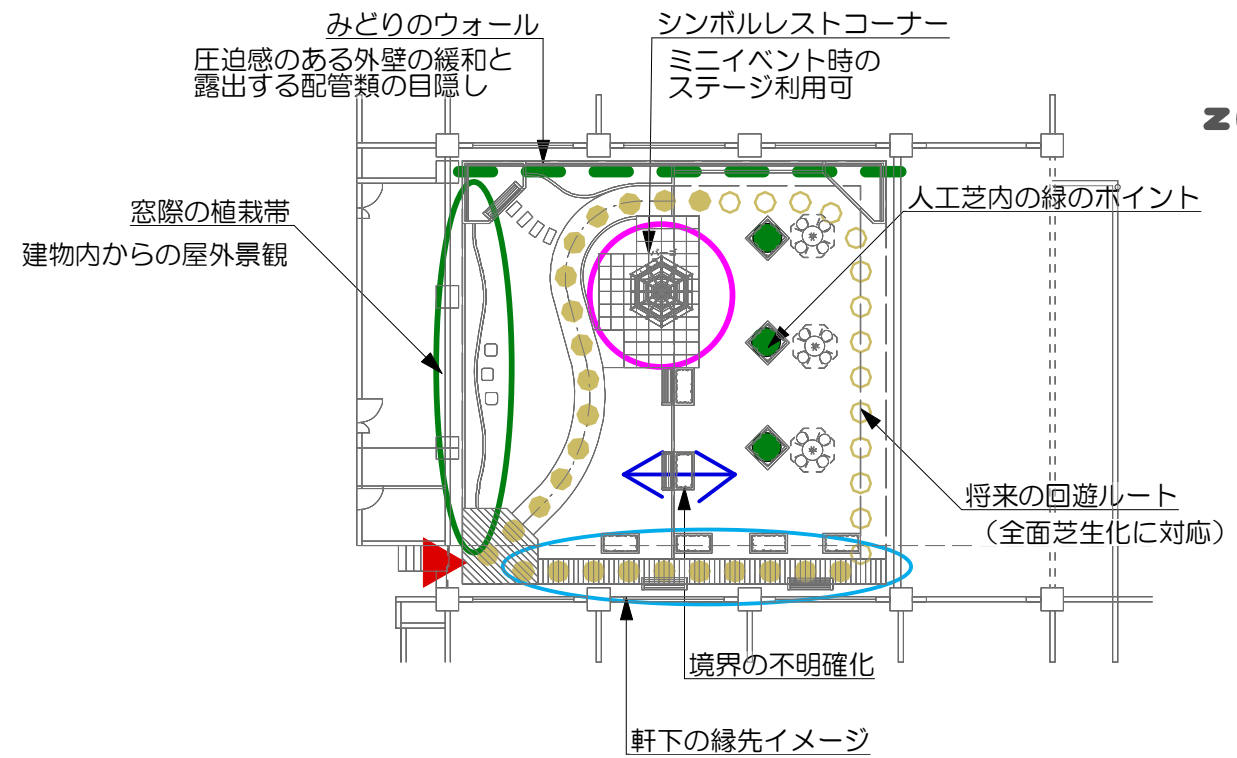
- 三方の建物外壁と正方形な敷地にやわらかさを持たせる。
- 自然芝と人工芝の境界をできるだけボーダレス化する。
- 建物内（4階）や5階からの見え方に配慮する。
- 将来の全面自然芝化も視野に入れた空間レイアウトとする。
- ミニイベントなどにも利用できる施設配置とする。



【ゾーニング】

- 自然芝ゾーン
 - ・モミ芝マットやウッドデッキを中心とした広がりあるレスト空間を創出する
- 人工芝ゾーン
 - ・既設人工芝の輻射熱の緩和や人工芝のグリーンをやわらげる。人の視線を和らげる緑を配置する
- 外周ゾーン
 - ・軒下の有効利用や建物内からの見え方に配慮する

【計画の考え方】



【主な施設】

- 舗装—ウッドデッキ・木レンガ舗装・見切縁石
- 施設—パーゴラ・ベンチ・スツール・メッシュトレリス・コンテナ（植栽）
- 植栽—中木・低木・地被類
- 緑化システム—モミ芝マット・エコルーファースystem

【モミ芝マットの特徴】



- 特長**
- ◆廃棄物（初級）の有効活用・リサイクル利用ができる。
 - ◆耐踏圧性に優れる。（緑化部分の上を歩ける）。
 - ・踏圧力が分散され、車椅子での歩行でも車輪が埋もれない。
 - ◆適度な保水・排水性が確保されているので透水マット不要。
 - ◆通気性があるため根腐れしにくく根の発達が良い。
 - ◆肥料保持力が高い。
 - ◆モミマットがフィルター役目をして培土の流出を防ぐ。
 - ◆軽量（48kg/m²以下）なので既設構造物に負担が少ない。
 - ◆保温・断熱効果が非常に大きい。
 - ◆腐敗しにくく、燃えにくい。

【エコルーファースystemの特徴】



- 特長**
- ◆低価格で仕上がりのきれいな緑化
 - ・強化不織布で表面を覆い、土壌が流出せず、きれいな緑化が継続します。
 - ◆雑草抑制
 - ・飛来雑草種子に対する、発芽抑制効果があります。
 - ◆軽量・設備の多い緑化現場も簡単にできます
 - ・1m²重量は、湿潤状態で約30kgです。
 - ・土壌が露出せず、現場に合わせたデザイン緑化が可能です。
 - ◆難燃性試験合格
 - ・エコルーファーマットは自己消火性があります。
 - ・自然災害に安心です。